



学校教育目標	未来を切り拓く「生きる力」を身につけた「ときわっ子」の育成
目指す児童像	かしこく やさしく たくましく

誰にでもできることを、誰にでもできないほど続けること



左は、11月の全校集会で「ときわっ子チャレンジ」（早寝早起きなどのより良い生活習慣を身に付けるためのチェックを指定された期間行うチャレンジ）で、パーフェクトだった子供たちの表彰をしている写真です。

表彰とあわせて、子供達に、次のようなお願いをしました。

校長先生が、皆さんにお願いしたいのは、何か1つ続けられることを見つけて、それを長く続けてほしいということです。

例えば、今回表彰をしたときわっ子チャレンジもそうです。例えば、毎日読書をする。例えば、毎日漢字の練習をする。例えば、毎日、家の玄関を掃除する。例えば、毎日、3回以上手を挙げてみる。というようなことです。朝から、毎日運動場でランニングを続けるというのもあるでしょう。

どうして、そういうお願いをするのかというと、続けるとうことにはいいことがたくさんあるからです。まず、生活がきちんとしてきます。それと、根気強く頑張れるようになります。それから、続けていることがとっても上手になります。

そして、そういうことが他の勉強や運動にも良い結果となって現れてきます。

ときわっ子チャレンジは、11月と1月または2月にもあります。

ぜひ、続けるということにチャレンジをしてください。

1つのことを続けることによって、根気強く頑張る力を身に付け、勉強や運動にも励んでほしいと願っています。

100冊の本のプレゼント

本校の図書館司書である山添 恵美子先生より、ときわ台小学校の図書室に、100冊の本のプレゼントをいただきました。

子供たちにたくさんの本を読んで欲しいという願いが込められた本です。司書の先生が選んだ本ですので、子供たちにぴったりの内容となっています。

秋は、読書にぴったりの季節です。子供たちには、本を読むことを通して、心にたくさんの栄養をつけて欲しいと思います。

山添先生には、全校集会の時に、全員でお礼の言葉を直接伝えました。



【図書室にコーナーを作っています】

地区学校評価委員学校訪問

11月8日（水）に地区学校評価委員の方々の学校訪問がありました。

年間2回の訪問のうち、2回目となります。

今回の訪問日は、前から決まっていたので、学校としても準備をしっかりと迎えました。

以下に示すのが、委員さんから頂いたご意見です。

- ・前回よりも子供たちが落ち着いて授業を受けていたと思います。掲示物がよく出来ていたと思います。
- ・校舎内と教室とが整理整頓されていて、子供たちの様子を楽しく見せてもらいました。有難うございました。
- ・先日ちょうど下校時に菓子店の前を2人の児童が歩いていた。手を振ったらちゃんとあいさつしてくれた。気持ちよかったです。

学校訪問の準備を通して、学校が活性化されました。いただいたご意見を今後の学校経営に反映させていただきます。お忙しい中、訪問いただき有難うございます。



【授業参観の様子】

「ときフェス2023」楽しみです

昨年度に引き続き、今年度もときわ台フェスティバル略して「ときフェス」を11月19日（日）に開催します。子供たちも、今から楽しみにしています。私も楽しみです。笑顔いっぱいの1日にしましょう。

